

答え合わせ・解説

問1	答え 2 盆	「覆水盆に返らず」の「盆」の部分が入ります。意味は「一度起きてしまったことは、二度と元には戻らない」です。
問2	答え 2 地	「雨降って地固まる」の「地」の部分が入ります。意味は「揉め事のあと、かえって前よりも良い状態になること」です。
問3	答え 2 危険を冒さなければ、大きな成果は得られない	「虎穴に入らずんば虎子を得ず」は「危険を冒さなければ、大きな成果は得られない」という意味です。
問4	答え 1 蜂	「泣きつ面に蜂」の「蜂」の部分が入ります。意味は「不運なことが重なって、さらに悪い状態になること」です。
問5	答え 3 文殊の知恵	「三人寄れば文殊の知恵」の続きは「文殊の知恵」です。意味は「凡人であっても、三人集まって相談すれば素晴らしい知恵が浮かぶものだ」です。
問6	答え 3 ごとし	「光陰矢のごとし」の続きは「ごとし」です。意味は「月日が過ぎるのは矢のように非常に早いこと」です。
問7	答え 3 風流や見た目よりも、実質的な利益や実用性を重んじること	「花より団子」は「風流や見た目よりも、実質的な利益や実用性を重んじること」という意味です。
問8	答え 4 急ぐときほど、かえって遠回りのように見えても確実な方法をとるほうが結果的に早い	「急がば回れ」は「急ぐときほど、かえって遠回りのように見えても確実な方法をとるほうが結果的に早い」という意味です。
問9	答え 4 実力のある人は、それをひけらかしたりしないこと	「能ある鷹は爪を隠す」は「実力のある人は、それをひけらかしたりしないこと」という意味です。
問10	答え 1 その道の達人であっても、時には失敗することがあるということ	「弘法も筆の誤り」は「その道の達人であっても、時には失敗することがあるということ」という意味です。
問11	答え 3 悪事や欠点の一部を隠したつもりで、全体が隠れていないこと	「頭隠して尻隠さず」は「悪事や欠点の一部を隠したつもりで、全体が隠れていないこと」という意味です。
問12	答え 2 提灯	「月夜に提灯」の「提灯」の部分が入ります。意味は「明るい月夜に提灯を下げて無駄であるように、不必要なことのたとえ」です。
問13	答え 1 災いの元	「口は災いの元」の続きは「災いの元」です。意味は「うっかり言った一言が原因で、大きな失敗や災難を招くことがある」です。
問14	答え 1 落ちる	「猿も木から落ちる」の続きは「落ちる」です。意味は「その道に優れた名人でも、時には失敗することがある」です。
問15	答え 1 粟	「濡れ手で粟」の続きは「粟」です。意味は「苦労せずに思いがけず利益を得ること」です。
問16	答え 4 わずかなものでも、おろそかにせず積み重ねれば大きなものになる	「塵も積もれば山となる」は「わずかなものでも、おろそかにせず積み重ねれば大きなものになる」という意味です。
問17	答え 4 ためならず	「情けは人のためならず」の続きは「ためならず」です。意味は「人に親切にすれば、巡り巡って自分に良い報いが返ってくる」です。
問18	答え 3 朝早く起きると、健康によかったり少しだけ良いことがあるということ	「早起きは三文の徳」は「朝早く起きると、健康によかったり少しだけ良いことがあるということ」という意味です。